

鹿児島県立錦江湾高等学校図書館だより

カラフル

2024. 08 No. 05



この夏は図書館に行こう♪

8月の開館予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

夏休みの貸出



貸出冊数 1人10冊まで
返却期限 9月4日(水)まで

★夏休み期間中に借りた人は、
ガチャガチャができるよ★

★赤い数字の日が**休館**です。
★黒い数字の日は8:15～16:45で利用
できます。

青少年読書感想文全国コンクール課題図書



1 宙わたる教室 / 伊与原 新著 (文藝春秋)

東京・新宿にある都立高校の定時制に集った、さまざまな事情を抱えた生徒たち。彼らは「科学部」を結成し、「火星のクレーター」を再現する実験を始める。



2 私の職場はサバンナです! / 太田 ゆか著 (河出書房新社)

南アフリカ政府公認の日本人女性サファリガイドが、サバンナの動物たちの生態や、環境保護の最前線、人と自然が共生するために大切なことを伝える。



3 優等生サバイバル / ファン ヨンミ作 キム イネ訳 (評論社)

大学進学実績で有名な進学校に入学したジュノ。テスト、課題、進路、SNS、恋。ハードな高校生活を生き抜くために、「優等生」のジュノが見つけた法則とは？



新刊案内



1 読書を自分の武器にする技術 / 尾藤 克之著 (WAVE 出版)

もっと多くの本を読み、たくさんの情報を脳に記憶させるにはどうすればいいか。情報過多時代にこそ必要な読書力を身に付ける方法を、わかりやすく解説する。



2 頭のいい人だけが解ける論理的思考問題 / 野村 裕之著 (ダイヤモンド社)

世界のエリートがたしなむ“問題解決の訓練”に挑戦してみないか? 「論理的思考」「批判思考」「水平思考」「俯瞰思考」「多面的思考」がおのずと磨かれる全67問を収録。



3 このプリン、いま食べるか? ガマンするか? / 柿内 尚文著 (飛鳥新社)

時間をどう考え、時間をどう使うかで、人生は大きく変わる! 時間のプロローグ化、ドローン視点、時間複利の法則、時間の選択術など、時間の使い方がうまくなる61のコツを紹介する。

4 けんごの小説紹介 / けんご著 (KADOKAWA)

小説紹介クリエイターけんごが厳選した、ミステリー・恋愛・ホラー・SFなど88冊の多種多様な小説を紹介する。



5 ゴミの王国 / 朝倉 宏景著 (双葉社)

片付けたい男・日下部朝陽は、ゴミ清掃職員として働いている。ある日、隣に住む佐野友笑の部屋がゴミで溢れかえっていることに気づく。なんと友笑は、ゴミを集めてはアート作品を作っていた。

6 境界のメロディ / 宮田 俊哉著 (KADOKAWA)

メジャーデビューを目前にして相手のカイを事故で亡くしたキョウスケ。無気力に生きて3年、突然カイがキョウスケの前に現れる。共に音を重ねる喜びを感じるキョウスケだが、その時間は永遠ではなくて…。



- 7 **株式会社タイムカプセル社** / 喜多川 泰著
(ディスカヴァー・トゥエンティワン)

夢をあきらめ、居候生活が続ける明日香のもとに、ある日、白いスーツに、白い帽子、白い靴の奇妙な二人の男が現れた。彼らが差し出したのは、十年前の明日香が自分に宛てて書いた手紙だった。



- 8 **中村哲という希望** / 佐高 信著 高世 仁著 (旬報社)

戦争の足音が聞こえてくる時代に、中村哲医師の平和主義こそが私たちの希望となる。評論家・佐高信とジャーナリスト・高世仁が、“日本国憲法を実行した男”中村哲を縦横無尽に語り合う。



- 9 **サメにゃん** / ぢゅの著 (小学館クリエイティブ)

サメにゃんは、サメスーツを着た茶トラの猫。ちょっぴりどんくさくて、ハプニングにまきこまれがち。通販でサメスーツを買ったり、水族館や映画館に行ってみたり。サメにゃんの日常を4コママンガで描く。



- 10 **ハヤタケ先生の魚食大百科** / 早武 忠利著 (少年写真新聞社)

海と魚、自然科学の世界へようこそ！日本の漁業、身近な魚、いろいろな魚のさばき方、貝のヒミツなどをたくさんの写真とともに解説。コラム等も充実。

- 11 **人生で大切なたったひとつのこと** / ジョージ・ソーンダーズ著
外山 滋比古訳 佐藤 由紀訳 (KADOKAWA)

15分で読めるけれど、一生心に残る本。短編小説の名手が「やさしいひとになる」という、簡単そうで難しいことを、わかりやすいことばで、鋭く、深く、とびきりおもしろく語ったスピーチの全文。



- 12 **ジャンル特化型ホラーの扉** / 闇編著 澤村 伊智著 芦花公園著
平山 夢明著 雨穴著 五味 弘文著 瀬名 秀明著 田中 俊行著
梨著 (河出書房新社)

人気作家陣の新作ホラーを「恐怖の根源」別に分類して収録。今までになかったホラーアンソロジー。



- 13 **転生したらスライムだった件 21** / 伏瀬著 みつぱーイラスト
(マイクロマガジン社)

リムル消滅の報により激震が走る魔国連邦。しかしリムル生存の確信を持つ幹部たちの姿に、すぐさま冷静を取り戻す。ペニマルは、地下迷宮に侵入したディーノ率いる天使軍団に集中する。



- 14 **ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか 19** /
大森 藤ノ著 (SBクリエイティブ)

ギルドが支援する、移動型の超巨大教育機関「学区」が迷宮都市に帰港した。ひょんなことから学区に潜入することになったベルは、ある人物と似たハーフ・エルフの少女、ニイナ・チュールと出会う。

- 15 **Re:ゼロから始める異世界生活 38** / 長月 達平著 (KADOKAWA)

滅亡の担い手である「大災」と戦い続けるナツキ・スバル。己の造物目的を果たした「魔女」は、変わり果てた姿で最後の勝負を挑んでくる。次々と切られる手札は滅びへのカウントを進め、慈悲と慈愛の焔が帝国を覆い尽くす。

- 16 **86-エイティシックス- Ep.13** / 安里 アサト著 (KADOKAWA)

共和国避難民たちは武装蜂起を決行し独立を宣言。シンたち機動打撃群も鎮圧に動員される。一方、ユートはチトリを連れ、旧共和国領への「最後の旅」に出る。彼らの伝言を受け取ったダスティンは過去と現在の狭間で苦悩していた。



- 17 **薬屋のひとりごと 15** / 日向 夏著 (イマジカインフォス)

猫猫は医官の抜き打ち試験に合格し、養父である羅門の下で投薬実験を行うことになる。そして、猫猫は復元された「華陀の書」を壬氏に見せてもらうが、そこには「曼陀羅華」の名前があった。



- 18 **死んだ山田と教室** / 金子 玲介著 (講談社)

夏休みが終わる直前、人気者の山田が死んだ。悲しみに沈むクラスに担任が席替えを提案すると、教室のスピーカーから死んだ山田の声が聞こえた。山田はスピーカーに憑依してしまっただけ。

ビルスター先生ありがとうございました！



7月でALTのビルスター先生の任期が終了しました。実は、まほら館への来館がとても多いビルスター先生。最後にみなさんへのメッセージをいただきました。先日の離任式でのスピーチも合わせて読んで下さい。

Message from Billster sensei

Carpe Diem! Seize me day!

「Carpe Diem!」とはラテン語で「今を楽しめ!」
という意味の言葉。



Thank you for the past two years together.
It has been my greatest privilege to be your
ALT, staff member, and friend.
However, my time at Kinkowan is at its end.
My final day at Kinkowan will be the end of
this month, July 31.
I will do some final travels around Japan
before finally returning to Canada on August
24
I will return for final goodbyes on August 22.
I am returning to Canada to pursue dentistry.
I am beyond grateful for everyone who has made
my time in Japan incredible.

—

Teachers.
Thank you for accepting me as a Kinkowan
teammate.
I will forever cherish playing volleyball,
tennis, and the company parties.
You have all been my family during my time in
Japan.

—

3rd Graders:
You and I have seen each other grow.

この2年間、一緒に過ごしてくれてありがとうご
ざいます。

みなさんのALTになれたことは、僕にとって大
変光栄なことです。

しかし、錦江湾高校での時間も終わりです。

錦江湾高校での最後の日は7月31日です。

8月24日にカナダへ帰るので、その前に日本国
内を旅行する予定です。

8月22日に最後のお別れをしに鹿児島に戻り
ます。

僕は歯医者になるためにカナダへ帰ります。

僕の日本での時間を素晴らしいものしてくれ
たみなさんに、この上なく感謝しています。

先生方

錦江湾高校の職員として、受け入れてくれてあり
がとうございます。

バレーボールやテニスと一緒にしたことや、歓送
迎会や忘年会を楽しんだことは一生の宝物です。

先生方は日本での僕の家族です。

3年生

みなさんと僕は、お互いの成長を見てきました。

I recall some of you not being able to speak
any English and now having fully
conversations with me, I hope you are proud
of yourselves.

I have seen you all grow from being 1st
graders to senpais to the new 1st graders.
Thank you very much and sorry to leave you
before you graduate.

—

2nd Graders:
Thank you for sailing together, dancing at
Kimbusen and playing ultimate in Chiran.
You constantly remind me that extending an
additional year was well worth it.

—

1st Graders:
You gave me so many nicknames such as James
and Nicholas.
Your friendliness is much appreciated and I
apologize for the shortness of our time.

—

You have each taught me the warmth of Japan
and importance of community.
Despite not being able to initially speak the
language I could feel in every wave, smile
and “hello” the desire to connect.
You have each improved in your ability to
speak English and truly hope you continue to
learn English.
Stay curious and seek discomfort, this is
truly the only way to grow.
Keep striving for self improvement and let
your voices be heard.
Do not underestimate your impact, you have
forever altered the course of my life.
It is painful for me to leave Japan. But this
pain is a reminder of how well my time here
was.
So once again, from the bottom of my heart,
Thank you.

英語が全く話せなかった君たちが、今では僕と会
話ができるようになりましたね。

1年生の時からみなさんの成長する姿をみてき
ました。

卒業を前にお別れすることが残念です。

2年生

一緒にヨットに乗ったり、錦武戦で踊ったり、知
覧でフリスビーをしりてくれて、ありがとう。
1年延長してよかったです。

1年生

「ジェームス」や「ニコラス」などたくさんニ
ックネームをつけてくれてありがとう。

短い間でしたが、君たちの親しみやすさにはとて
も感謝しています。

みなさんはそれぞれ、日本のあたたかさや、つな
がることの大切さを教えてくれました。

最初は言葉を話すことができなかったにもかか
わらず、僕が手を振ったり、微笑んだり、「Hello」
と言うたびに、仲良くなりたいと思ってしてくれて
いると感じることができました。

みなさんにはそれぞれ英語を話す力を向上させ、
これからも英語を学び続けてほしいと心から願っ
ています。

好奇心を持ち続け、違いを知って下さい。そのこ
とが、本当の意味で成長する唯一の方法です。

成長させることを忘れず、みなさんの思いを声に
出して下さい。

あなたの影響力を過小評価しないでください。あ
なたは僕の人生を永遠に変えてしまいました。

日本を離れるのは辛いです。しかし、この痛みは、
ここでの時間がいかに充実したものであったかを
思い出させてくれるものです。

だからもう一度、本当に心から感謝しています。